

評価基準

<審査（プレゼンテーション、質疑応答）>

項目・内容	評点	係数	配点
1 基本事項について	—	—	20
(1) 企画内容は、本業務基本仕様書の趣旨や内容に沿った提案となっているか。	5	2	10
(2) 業務スケジュールは適切か。	5	1	5
(3) 効果的かつ効率的な予算（見積金額）となっているか。	5	1	5
2 企画提案の内容について	—	—	40
(1) 町が発信する行政情報の訴求力を高め、行政と住民等の双方向コミュニケーションを実現することが見込まれるか。	5	3	15
(2) デザインは、住民等の視点に立った見やすい、分かりやすい、使いやすいものであるか。	5	2	10
(3) マイナンバーカードの利活用促進に繋がる機能が備わっているか。	5	1	5
(4) 将来的な拡張性（機能拡張や広域連携など）が期待できるか。	5	1	5
(5) その他、事業の効果を更に高めるような自由提案がなされているか。	5	1	5
3 業務遂行能力について	—	—	30
(1) 事業を問題なく実施できる体制（組織や人員）が整っているか。	5	2	10
(2) 過去の受託実績等を鑑み、本委託業務の遂行の見込みがあると認められるか。	5	4	20
4 提案価格について	—	—	10
(1) 予算の範囲内で経費の内訳が明確であり、妥当なものとなっているか。	10	1	10
合計（1 + 2 + 3 + 4）			100

※ 採点の考え方

採点 評価

- 5 非常に高く評価できる
- 4 高く評価できる
- 3 概ね評価できる ※ 仕様を満たしているなど、適格水準にある。
- 2 あまり評価できない
- 1 全く評価できない